

理数の窓

平成30年度 第3号 6月22日発行

2020年度より導入予定 大学入試共通テストについて

担当教員

- 1年 泉(物理), 勝部(生物)
高田, 田淵, 宮良(数学)
- 2年 片山(物理), 小原(化学), 板野(養護)
横山, 牛尾, 平松富(数学)
- 3年 田辺(化学), 中塚(生物)
難波克, 宮永(数学)

※相談事などあれば気軽に話に来てください。

6/18の
新聞記事

記述式
国語数学3題ずつ
浪人生用の問題は
作成しない方向
などが記載

現在の1年生(33期生)からセンター試験がなくなり、2020年度より「大学入学共通テスト」になります。マーク式の問題に加え記述式問題が、国語と数学Iでそれぞれ小問3問が導入されます。

記述式問題の導入に伴い、国語は現行の80分から100分へ、数学Iと数学I・数学Aは現行の60分から70分へ解答時間が延長されます。

各教科・科目における問題のねらいや実施方法などは、11月に実施する試行調査の分析・検証を経て、2019年度初頭に正式に公表予定としています。

共通テストでは、高校教育を通じて、大学教育の基礎力となる知識及び技能や思考力、判断力、表現力がどの程度身に付いたかを問うことをねらいとしています。皆さんに問われるのは、高校における通常の授業を通じて身に付けた知識の理解や思考力などです。したがって、日々の授業がとても大事となっていきます。また、2・3年生のセンター試験もこの共通テストを意識した問題が導入されると予想されています。毎日の授業や勉強時間を大切に、一日一日を過ごしていきましょう！！